

A-3. ユニットプロセスの運用データ定義

選択された、ユニットプロセス運用時の消耗資材、運転エネルギー、保守用資材を表示します。

Microsoft Excel - LCGO2_2007_f1.xls

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

簡易版 水処理技術のCO₂排出量計算システム ヘルプ

戻る ユニットプロセスの運用データ定義 LCGO2計算 建設データへ

ユニットプロセス名: 凝集沈殿ろ過 仕様: 500 m3/d

水質条件(原水): pH 中性, SS 50mg/l, 色度 10度

(処理水): pH 5.8-8.6, SS 10mg/l, 色度 5度

【消耗資材】

種類	名称	仕様/性能	CO ₂ 算出数値	
凝集剤	ポリ塩化アルミニウム(PAC)		使用量	10 kg/day
中和・pH調整剤	酸性ソーダ(97% 固形有姿)		使用量	1 kg/day
ろ材	砂	補充用 10%/年	使用量	720 kg/year
ろ材	砂	交換 15年/回	使用量	480 kg/year

【運転エネルギー】

種類	名称	仕様/性能	CO ₂ 算出数値		台数	負荷率(%)	稼働時間(h/day)
電力	混和槽攪拌機		モータ出力	0.1 kW	2	80	24
電力	凝集槽攪拌機		モータ出力	0.2 kW	2	80	24
電力	掻き機駆動装置		モータ出力	0.2 kW	4	80	24
電力	洗浄ポンプ		モータ出力	2.2 kW	6	80	0.33
電力	PAC注入ポンプ		モータ出力	0.1 kW	2	80	24
電力	アルカリ注入ポンプ		モータ出力	0.1 kW	2	80	24
電力	排泥ポンプ		モータ出力	0.4 kW	4	80	0.5

【保守用資材】

種類	名称	仕様/性能	CO ₂ 算出数値	

- ・表中の資材名などが記載されている行を選択して「**資材・運用データ参照**」ボタンをクリックすると、「**運用資材、運転エネルギーデータ登録**」画面に移動し、「**資材データ変更**」ダイアログが表示されて登録されている機器データが示されます。「**資材データ変更**」ダイアログ中の内容は変更できません。

資材データ変更

運用資材データの参照

名称: 砂

仕様: 補充用 10%/年

数量: (式)

入力値

使用量: 720 kg/year

薬品濃度: %

戻る 詳細

- ・「**戻る**」ボタンをクリックすると「**運用データ定義**」画面に戻ります。
- ・「**詳細**」ボタンをクリックすると「**運用資材、運転エネルギーデータ登録**」画面で登録されている資材データが示されます。

- ・上記以外の場所を選択して[資材・運用データ参照]ボタンをクリックすると、「運用資材、運転エネルギーデータ登録」画面に移動し、該当のユニットプロセスに登録されている機器データの一覧が示されます。
- ・[建設データへ]ボタンをクリックして、「建設データ定義」画面に移動します。
- ・[LCCO₂ 計算]ボタンをクリックすると、「ユニットプロセスの CO₂ 排出量」画面に移動し、そのユニットプロセスの LCCO₂ 排出量を計算・表示します。
- ・[戻る]ボタンをクリックすると「トップシート」画面に戻ります。